





海外



海外研修で中国を訪れ、貴重な経験をする事ができました。行ってよかったと感じた一番の理由は、教科書や授業だけでは学べない「本場の中医学・中国鍼」に直接触れたことです。解剖実習では、人体構造を実際に目で見て確認することができ、経穴や筋肉、神経の位置関係をより立体的に理解できました。日本での座学と結びつき、鍼灸師としての基礎を深める非常に有意義な時間でした。また、中国鍼の実技や理論に触れ、日本の鍼灸との違いや考え方の幅広さを実感できたことも大きな学びでした。

また、観光や街歩きを通して中国の歴史や文化、食文化に触れたことも楽しかったです。実際に現地で生活や文化を体験することで、中国という国をより身近に感じることができ、視野が広がったと感じています。

次年度の学生さんには、ぜひこの海外研修に参加することをおすすめしたいです。言葉や環境の不安はあるかもしれませんが、それ以上に得られる学びや経験は大きいです。学生のうちにしかできない貴重な体験になると思います。

夜間部2年
藤本佳那



研修開始式!



浙江中医药大学国际教育学院
Zhejiang Chinese Medical University
International Education College
勤勉好学，至诚至善
Be diligent and studious, with utmost sincerity and integrity



有高质量的教师，
才有高质量的教育。



褚先生の推拿講座!!

研修



河坊街!!



城隍閣!



病院見学!



解剖実習!



学生交流パーティー!





鍼灸講座!



靈隱寺!



中国杭州

6日間!!



西湖!



烏鎮!

中国杭州で行われた海外研修に、柔道整復師学科の学生として参加した。参加前は費用の面で悩みもあったが、研修を終えた今はその迷いが不思議に思えるほど充実した時間を過ごすことができた。正直に言うと、めちゃくちゃ楽しかったというのが一番の感想である。

研修では、日本ではあまり見ることのない治療や考え方に数多く触れることができた。特に印象に残っているのは、尾骨に対する治療である。現地では、尾骨の調整を行う際に、肛門から指を挿入して治療をおこなう方法が多く用いられており、そのような治療を受けに来る患者も多かった。最初は驚いたが、実際に説明を受ける中で、解剖学的に理にかなった方法であることが分かり、非常に興味深く感じた。

また、治療院には多くの種類の漢方が用意されており、それぞれに異なる効果があることを学んだ。漢方は単独で使われるだけでなく、鍼灸治療と組み合わせて用いられることも多く、症状や体質に合わせて柔軟に治療がおこなわれていた。こうした幅広いアプローチは、日本で学んでいる柔道整復の考え方とは異なり、新鮮で刺激的だった。



再見!

専門的な学びだけでなく、現地での生活が残っている。言葉や文化は違っても、人の温かさや優しさを感じる場面が多く、海外であることを忘れるほど楽しく過ごすことができた。また、ふだん関わることの少ない鍼灸学科の学生や先生方といっしょに行動し、多くの思い出を共有できたことも、この研修ならではの経験だった。

今回の海外研修は学びの多さだけでなく、「楽しい」という気持ちが残る研修だった。この経験を通して得た知識や刺激を、今後の学習や将来に活かしていきたいと思う。

活や人との関わりも強く印象に



柔道整復師学科
昼間部2年Aクラス
豊増阜晟



ブラタカギ

BURA TAKAGI

みなさんこんにちは。新年あけましておめでとうございます。

正月といえば初詣ですね。私は常に家族と仕事そして金運アップを願って参拝しています。もちろん国家試験全員合格は毎年毎回毎日願っています。

みなさんはどんな1年にしたいと思っていますか。はじめの思いや気持ちを大切に1年を過ごしましょう。

今回は2026年をいいスタートがされる、とてもパワーのある神社を紹介します。

【愛宕神社 DATA】

〒105-0002 東京都港区愛宕一丁目五番三号

- ◆ 主祭神：火産霊命（ほむすびのみこと）〈火の神〉
- ◆ 配祀：罔象女命（みずはのめのみこと）〈水の神〉 大山祇命（おおやまつみのみこと）〈山の神〉
日本武尊（やまとたけるのみこと）〈武徳の神〉 將軍地藏尊・普賢大菩薩

◆ 境内末社：太郎坊神社・福寿稲荷神社・弁財天舎・恵比寿大黒社

◆ 創建：1603年（慶長8年）

◆ 御利益：火に関するもの・防火・防災 印刷・コンピュータ関係 商売繁昌 恋愛・結婚・縁結び

◆ 歴史：1603年（慶長8年）江戸に幕府を設く徳川家康公の命により防火の神様として祀られました。慶長15年、庚戌本社をはじめ、末社仁王門・坂下総門・別当所等將軍家の寄進により建立されました。祭礼などには下附金を賜るほど、当時の幕府の尊崇は篤いものでした。その後江戸大火災で全焼してしまいましたが、明治10年9月に本殿・幣殿・社務所の再建がなりました。大正12年9月1日関東大震災に、昭和20年5月24日帝都大空襲により太郎坊神社を残し社殿は焼失しましたが、昭和33年9月氏子中の寄付により、御本殿・幣殿・拝殿などが再建され、現在に至ります。



港区だけあってビルが多く、こんなところに神社があるのかといった雰囲気なのか突然、急こう配の石段が現れました。愛宕神社のシンボルでもある「出世の石段」。この呼び名は講談の『寛永三馬術（かんえいさんばじゅつ）』に登場する江戸時代の逸話に由来しているそうです。その内容は、3代將軍家光が愛宕山のみもとで「誰か、石段の上にある梅の木を手折ってこい」と命じたところ、曲垣平九郎（まがきへいくろう）という者が、馬で石段をのぼり降りし、家光に梅を献上したことで名声を得たというもの。この石段で出世したという話が今でも信仰されている理由ですね。

参道は、「出世の石段」別名「男坂」のほかにも、勾配の緩やかな「女坂」や、エレベーターも設置されているのでどんな方でも参拝できると思います。

また愛宕神社は歴史的事件の舞台にもなりました。1860年3月3日、水戸浪士が井伊直弼を襲った桜田門外の変で、浪士の集結場所となったのが愛宕神社だったとのこと。

社殿の手前には、なでると福が身につくという「招き石」が置かれています。参拝した時はなでるという発想がなかったただ写真を撮ってスルーしてしまい、後悔しています。弁財天もあり境内はそこまで広くはありませんが、静かで都会の騒音などはまったくありませんでした。



もう一つ後悔が、愛宕神社には御朱印の書置きがなく、御朱印帳をもっていなかったため諦めました。そのかわりに出世の石段が描かれている「勝運御守護」を購入し参拝終了でした。



とても後悔が残る参拝でしたのでまた機会があれば再度伺いたいと思います。みなさんも後悔のないよう毎日を大切に過ごしましょうね。

6 アメリカのスポーツ鍼灸

英語講座担当 南 雅子 先生

近年スポーツ鍼灸がアスリートのパフォーマンス向上に様々な効果をもたらすとして海外でも人気です。スポーツ傷害についての鍼灸治療に関するアメリカのスポーツ専門誌の記事やインタビューなどをまとめてみました。

スポーツ鍼灸は、トレーニングや試合中に酷使された筋肉・腱・靭帯などの緊張を緩和し、怪我のリスクを軽減できるとして、治療法の裏付けとなるエビデンスが非常に多くあることがわかっています。怪我の直後に鍼灸治療を受けると、怪我した箇所の神経と血管を刺激するために体の回復が早まります。

バランス感覚を向上させることで、怪我の予防に役立ち、慢性的なスポーツ傷害に悩むアスリートは試合前の鍼灸治療が推奨されます。また、鍼灸治療は筋肉を弛緩させ、炎症を軽減することで、繰り返し起こる不快感を和らげます。

結論として、鍼灸治療はスポーツ傷害に苦しむアスリートにとって優れた治療法です。また、適切なスポーツ医学治療を組み合わせることで、より早く、より強く競技に復帰することができます。パフォーマンスを最大限に引き出したいアスリートにとってスポーツ鍼灸治療は最適な治療法の一つです。

Thank you for reading!

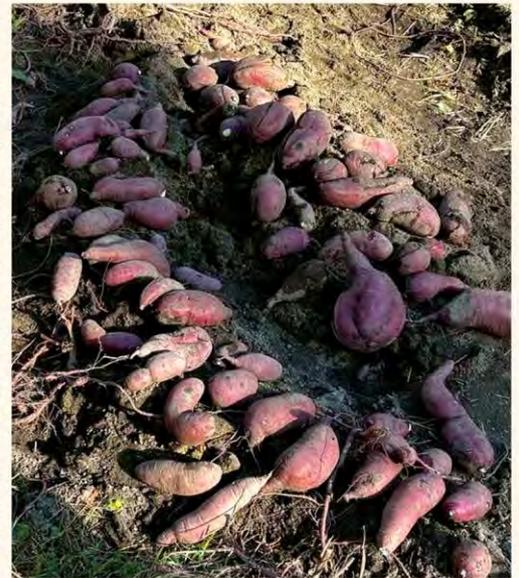
参考: Journal of Sports Medicine and Physical Fitness American Journal of Sports Medicine



みなさんこんにちは。中村です。今回も中村ファームから旬の景色と味覚をお伝えします。

今回の収穫はさつまいもです。中村ファームでは安納芋・紅はるか・シルクスイートなど何種類かのさつまいもを育てています。それぞれ特徴があって味も違うので、料理方法をいろいろと試しながら食べるのが楽しいです。さつまいもは収穫してすぐよりも、少し熟成させたほうがおいしいので、11月ごろに収穫して2月ごろまで熟成します。

さつまいもの畑はツルと葉で地面が見えない状態ですが、収穫するときにはツルを鎌で切って埋まっている場所を露出させます。切り取ったツルも細いところをあく抜きして、きんぴらにするとおいしく食べられます！ そのあと、ザックザック掘っていくわけですが、掘り出したらしばらく天日干しして乾かし、あとは冷暗所で保管して熟成させます。暖かいところに置いておくと芽が出てしまうのでご注意ください。



収穫中、おやつがてら木になっているザクロを収穫してパクパク食べました。甥っ子たちも収穫に参加したのですが、下の子はさつまいもの収穫よりもザクロを口に入れるのに夢中でした！



ちなみに、中村家では収穫したさつまいもは自家製の干し芋やスイートポテトになります。スイートポテトは量が多いのでアイスクリームディッシャーを使ってポンポン整形していきます。熟成が終わったさつまいもはとても甘いので、砂糖を控えめに作ります。



【番外編：甥っ子成長記】甥っ子たちが昨年12月で上が3歳、下が2歳になりました。さつまいもの収穫にも参加していたのですが、立ち振る舞いが完全に『農家の子』！ 虫よけの蚊取り線香を腰につけ、日よけの帽子に収穫に使うスコップ！ 一応、神戸市在住、モザイクガーデンから徒歩圏内に住んでいるシティーボーイなのですが…。どんな大人になっていくのか楽しみです。





第14回 番外編 ジュエラが立った！

2024年春、フィリピンでカエルのようにぴょんぴょん跳んで移動する女の子ジュエラと出会いました。ハロハロで何回か書いたので詳細は省きますが、原因は腸腰筋の短縮で股関節が伸びなくなったのです。

鍼を嫌がるので、徒手で伸ばす。伸ばしても筋肉が萎縮しているし、筋力も足りないので立てません。最初は寝転がって木にキック、次は台についでケンケン、次はお父さんの身体にしがみついで背伸び…と訪問ごとに状態に合わせて筋トレ指導です。

2025年8月。背も伸びて、大人用の歩行器（子供用は売っていません）にやっと手が届くようになりました。足元はがたがたの土だけれど、ジュエラはアエタ族という先住民族。森で暮らし、土だけれど、ジュエラはアエタ族という先住民族。森で暮らし、木から木へ飛び移っていける一族です。身体能力は日本人の比ではありません。歩行器を使って歩きました！ どのぞのクララのシーンを観るようで、感動してしまいました。

そして2026年1月1日。フィリピンは大みそかに大騒ぎ、翌日は寝坊して静かです。彼女の住む場所は遠く車で往復6時間、この日しか行けません。尋ねると歩行器は1日1回しか練習せず、学校にはまだ通っていません。ストレッチで伸ばす、伸ばす…元々、両足とも屈曲拘縮で長さに左右差がありました。あれ？そろそろ両足揃いそう…ジュエラ、ちょっと一人で立てるかやってみようか？ 最初は私につかまらせて立たせて、手を離してGO！なんと23秒立てました。すごいです。これで伸筋の力がつけば長時間立てそうです。杖歩行を考えていましたが、歩行器の次に杖は要らないんじゃないかなあ…。

道中のフレッシュマンゴージューススタンドが開いていたのは、神様からのご褒美だと思いました♪



2023年10月



2025年8月



2026年1月



宮崎裕衣先生



今回の体験で、顔や頭皮のマッサージ、鍼を使わずに筋肉へアプローチする美容法を教えていただき、とても興味をもちました。実際にマッサージをし、すぐにリフトアップをしているのを見て、人をきれいに仕える仕事の魅力を改めて感じ、将来は私もこのような素敵な職場で働きたいと思いました！

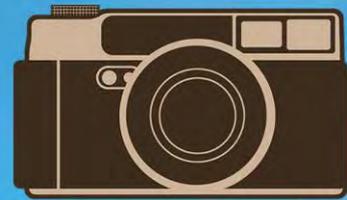
昼間部1年 野口愛菜



ハリジエンヌ特別講義



みなさん明けましておめでとうございます。2026年もよろしくお祈いします。
今回の撮影では、Insta360 Ace Pro2というカメラをメインに使用しています。夜景や街灯のある場面でも気軽に撮影でき、歩きながらも街の空気感をそのまま残せるのが印象的でした。
にぎやかな夜のエリアや、静かなトラムのホーム、昼間の高層ビルと青空のコントラストなど、時間帯によって表情を変える街の様子を楽しみながらシャッターを切りました。
ゴールドコーストといえばビーチのイメージが強いですが、サーファーズパラダイスを実際に歩いてみると、観光地らしいにぎわいと、少し裏に入った落ち着いた雰囲気の両方を感じることができます。街を歩き回ったあとは、名物ともいえる大きなハンバーガーも味わいました。ボリュームに驚きつつ、旅先ならではの食事の良い思い出のひとつです。
写真を撮るときに意識しているのは、「特別な瞬間」だけでなく、「その場の日常」を残すことです。こうした視点は、授業や学生との関わりの中でも大切にしていることかもしれません。
これからも、カメラを通して出会った風景や旅先での小さな体験を、授業とは少しちがった形で紹介していけたらと思います。



所設素人
カメラマン

サカイマサシ



▶ RyuTube Diary Miki Takenaka

りゅうチューブ日記 竹中美樹



わが家にやってきたチワワのとらちゃんですが、お家には8月5日に迎えました。おうちに来た当初は、まさにムチムチ・ふわふわの一番かわいい時期。小さな体に丸みがあり、抱っこをするとぬいぐるみのようでした。そんな身体でカリカリを食べるとおなかがポンポンになり重たそうです。毛並みはまだ成犬の色にはなっておらず、グレーが混じったやさしい色合い。これからどんな毛色に変化していくのかも楽しみのひとつです。



夏のおでかけ - 徳島のおばあちゃんの家へ -

8月の夏休みには徳島に行き、祖母のお家で過ごしました。慣れない場所でしたが、とらちゃんはとてもお利口さん。なんと夜は一匹で静かに眠ることができました。小さな身体ながらも落ち着いて過ごす姿に、成長を感じた旅となりました。今回は徳島での写真を掲載しています。移動手段は車でした。竹中は疲れて爆睡している中、とらちゃんは膝の上から落ちないようにがんばって踏ん張っていました。

移動手段は車でした。竹中は疲れて爆睡している中、とらちゃんは膝の上から落ちないようにがんばって踏ん張っていました。



先輩犬のりゅうちゃんという、体重は6.3キロ前後を行ったり来たり。大きな変動はありませんが、相変わらずマイペースに過ごしています。チワワちゃん存在にも少しずつ慣れてきた様子で、先輩らしい(?) 落ち着きを見せています。とらちゃんを抱っこした後にりゅうちゃんを抱っこするとずっしりと、存在感のあるりゅうちゃん。それぞれのペースで成長していく姿を、これからも温かく見守っていきたいと思います。

卒業生の岸本晶愛先生にお越しいただき、実際に施術として取り入れている吸い玉を体験しました。正直に言うと、体験するまでは吸い玉の効果に関しては半信半疑の状態でした。しかし実際に施術を受けてみると、吸い玉を外した後の皮膚の色に濃い部分と薄い部分をはっきりと現れ、その違いに驚きました。施術後は血流が良くなったような感覚があり、体全体がすっきりと軽く感じられました。



夜間部1年 吉川侑芽

鍼灸治療に通ってもらうためには患者自身に効果の実感があることが第一条件ですが、鍼灸において施術の効果はわかるはっきりとした指標はなく、患者の感覚に頼るしかない状態です。ただ吸い玉だと体の状態が目に見える形でわかるため効果がわかりやすく、リピート率の向上に役立ちそうだなと考えました。

また、岸本先生は助産師と鍼灸師の両方の資格を持ち、臨床の現場でご活躍

されています。さらには耳ツボジュエリーなどの美容分野も積極的に取り入れられ、幅広い視点で女性の健康と生活に寄り添っている点が、キャリアモデルとして非常に魅力的だと感じました。私自身も1つの分野にとらわれず、さまざまな分野に目を向け、卒業後のキャリアに活かせるよう努力していきたいと思いました。



特別講義

岸本晶愛先生



みなさんこんにちは！こんばんは！教員の山本岳です。今回の【ひきこもり日記】もAI関連になります。またかよ！って感じですが、昨年末にかけて生成AIの進化がハンパじゃなかったので紹介したいと思います。

まずは「Gemini」というサービスです。ChatGPTみたいなチャット形式での生成AIになりますが、なんと動画が生成できます。



静止画で申し訳ないですが、学科のおなじみキャラもアバターとして動かすことができます。このままだともおもしろくないので声も生成！「Google Speech Generation」は日本語も自然な感じで生成してくれる音声生成AIです。



今年の目標はこれでYouTuberデビューですかね。

ちなみに「Chat GPT」の画像生成もすぐで「白衣着せて」とか。「ドラゴンボールのスカウターをつけて」とか。いろんな学科キャラを生成してくれるので、山本のいろんな資料に登場するかもしれません。

最後に紹介するのは以前紹介した「NotebookLM」です。このAIの進化がすごすぎてなんとスライド生成機能ができちゃいました。これを見たときは震えました。授業資料作ってくれるやんって思いましたね。こんな感じで日々進化している生成AIですが、山本もついていけるようがんばらんとあーと思いました。



ルイベ みなさんはルイベと呼ばれる食べ物を知っていますか？ 北海道の居酒屋でよく目にするルイベ。その正体は、凍らせたサケやホッケ・イカのワタなどを、凍ったまま薄く切り分けたお刺身です。ルイベとはアイヌ語で「ル=溶ける」+「イベ=食べ物」=「溶ける食べ物」を意味することばです。最初はシャリッとした氷のような歯触りなのですが、数秒後、舌の熱でとろりと脂が溶け出し、濃厚な旨味が口いっぱい広がります。この食感と味を知ってしまうと、ふつうの刺身ではどこか物足りなく感じてしまうから不思議です。

ルイベの本当のすごさは、そのおいしさ以上に「安全への知恵」なんです。最近、生魚を食べる際の悩み種として「アニサキス」という寄生虫を聞いたことがあると思います。国家試験にもよく出てくるワードです。激しい腹痛を引き起こす困りものですが、実はこのルイベという食べ方は、科学的な知識が広まるずっと前から、アニサキスから身を守るための完璧な解決策だったのです。

アニサキスは加熱（60℃1分若しくは70℃以上）でも死滅しますが、しっかり冷凍することで死滅します。厚生労働省も「マイナス20度で24時間以上の冷凍」を推奨していますが、冬の北海道という天然の冷凍庫で魚を凍らせてきたルイベは、まさにこの条件を自然にクリアしていました。先人たちは経験の中で「凍らせてから食べるのが、一番安全で、一番旨い」と気づいていたのです。家庭用冷蔵庫では-18℃までしか下がらないので、作る際には注意してください。

まだ食べたことがないという方は北海道で一度試してみてください。おいしさ+先人の知恵を体感してください。

*みなさんがよく口にするサーモンと鮭は違うものですので注意してくださいね。



鍼灸治効の基礎：鍼治療の科学

痛みのシグナルは、いかにして鎮痛へと変わるのか

物語の始まり：刺激入力と局所の反応

- 受容器の興奮: 鍼刺激は、主にポリモーダル受容器(様々な種類の侵害刺激にตอบสนองする受容器)を興奮させます。
- 軸索反射の発生: ポリモーダル受容器の興奮は、求心性神経(C線維)を伝わるだけでなく、逆方向にも伝導します(逆行性伝導)。
- 神経ペプチドの放出: 逆行性伝導により、神経終末からCGRP(カルシトニン遺伝子関連ペプチド)やサブスタンスPが放出されます。
- 局所的な効果: これらの物質は血管を拡張させ、血流を増加させます。これにより、局所に溜まった発痛物質や疲労物質の洗い流しが促進されます。



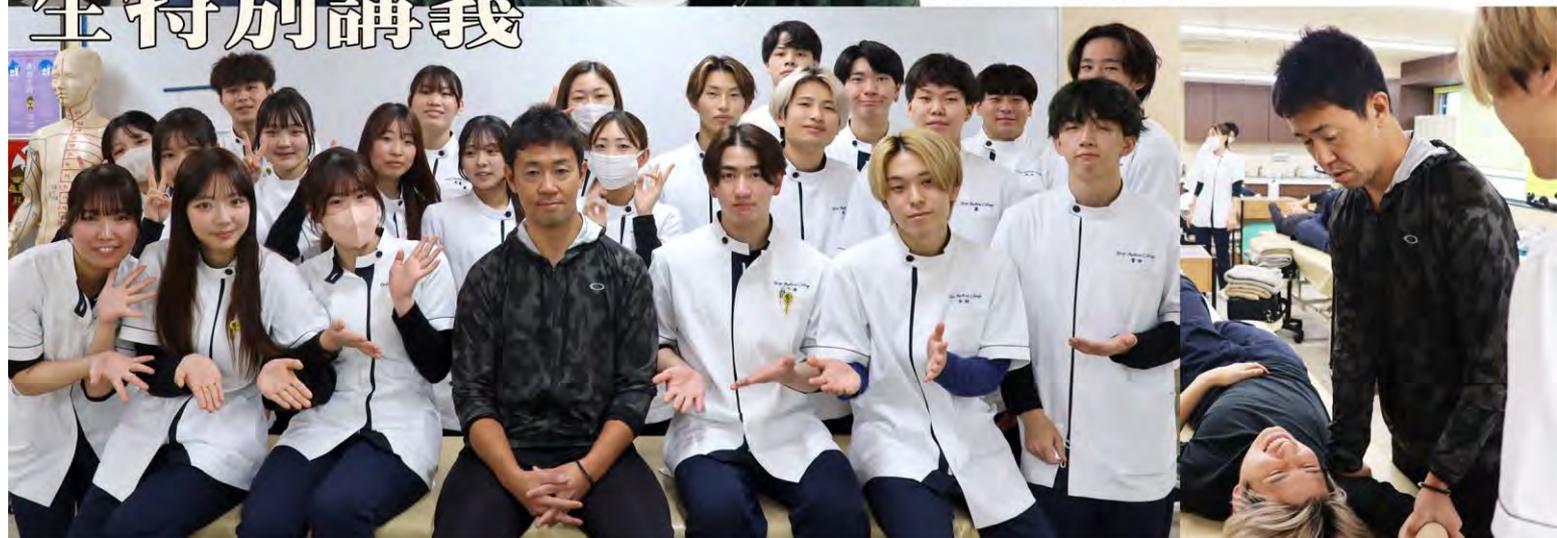
手鳴秀和先生特別講義



この授業を通して、肩の大切さを改めて実感しました。肩が柔らかくなるだけで可動域が大きく変わることを知り、とても驚きました。もともと体が硬いのですが、短時間ストレッチをおこなっただけで可動域が広がり、体が動かしやすくなったことに感動しました。この授業で学んだことを生かして、体が硬い友人や家族がいれば、ぜひ実践してあげたいと思いました。

一方で難しかった点は、教えられた通りに行っても、少しのズレで効果が大きく変わってしまうことです。その繊細さに難しさを感じました。今後はそのようなミスが起こらないようしっかり練習を重ね、将来は多くの人に信頼される鍼灸師になりたいと思います。

昼間部2年 源 幸喜




SAI NO TSUNO SANADA

オタモイ地蔵尊

オタモイ地蔵尊は北海道小樽市の日本海に面した断崖地帯、オタモイ海岸に位置する小さな地蔵尊である。海難事故や転落事故が相次いだこの地で、亡くなった人々を弔い鎮魂するために自然発生的に祀られるようになった。厳しい海と切り立った崖に囲まれた環境は、古くから人の生死と隣り合わせであり、地蔵尊はその境界に置かれた祈りの対象だった。

かつては遊歩道や観光施設が整備され、多くの人々が訪れていたが、火災により観光施設は消滅、遊歩道も度重なる崩落でアクセスできなくなってい

る。さらに堂守が2023年に病死し、訪れる人もほとんどいなくなった今、オタモイ地蔵尊は存続の危機にある。

現在オタモイ地蔵尊を訪れる方法はただひとつ、背後の断崖絶壁を降りていくしかない。周辺ではヒグマの出現も確認されており訪問は決しておすすめできないが、降り立った先にはかつて一日に数千人もの人々が行き交っていたとは信じがたいほど、深く張りつめた静寂の空間が広がっている。人の気配はまったくなく聞こえるのは風と波の音のみ。これまでに経験したことのない不思議な孤独感が身体を包む。生と死の境界に立つとは、こういう感覚なのかもしれない。



12 みなさん年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？ 長い休みも終わり、年度末ももう少しですね！ 私ももう少しで教員養成学科を卒業できます。あともう少しと思うとなんでもがんばれますよね！ 国試まであと少し！ 進級まであと少し！ 私は卒業まであと少し！ いっしょにがんばりましょう！

2025年は育休で7月までお休みをいただき、8月から仕事と学校に復帰しました。娘も保育園に行きはじめて、保育園に行きだすと熱をよく出すし、病気をいっぱいもらってくるので聞いていたので覚悟していたのですが、娘が熱を出したのは1回で元気に育ってくれていて本当に親孝行です。初めての育児というものもあると思いますが、0歳児の育児はたいへんでことばのコミュニケーションができない分苦労しました。今は少しずつ指差しや意思表示ができるのでアピールがわかりやすく助かります。離乳食もほとんど卒業して今は大人と同じものを小さくつぶしたものを食べてくれています。

教員養成学科では教育実習や卒業試験も終わり、やっと教員になれるなあとワクワクしています。

2026年は娘も1歳になり、歩けるようになってきたので、やりたいことをたくさんやらせてあげたいです。好奇心旺盛なので、なんでもやりたい触りたいで大人のマネもしたりします。私も負けないように挑戦していきます。

教員養成を卒業したら少し時間に余裕ができるので、読書とAIの勉強に時間を取っていきたいと思っています。AIの進歩は日々加速していて着いていけないのでがんばります！ 娘にも還元できるようにしたいです。

今回はコーヒーと関係ないお店も紹介させていただきます。1件目は教員養成学科の同級生のご家族が経営されているお鍋屋さんに行ってきました！ メニューはちゃんこ鍋がすきやきかの2択なのですが、今回はちゃんこ鍋を食べてきました。素材にこだわりがあり、京都の野菜と朝取れの鶏肉を使用しており、見たことのない巨大な椎茸も入っていました。とてもジューシーで具材それぞれの味も楽しみながら、出汁もおいしくてお腹いっぱい雑炊まで楽しませていただきました。予約しないといけないのと10月頃～4月頃の期間限定でしか開いていないのですが、予約してぜひ行ってみてください！



2軒目は子供がよろこぶカフェです！ 一歳くらいまでの歩けない時期は、ハイハイをしたがってベビーカーに静かに座ってくれないので、ハイハイスペースがあると親としてとても助かります。出かけるときもハイハイできるところないかなあーとエレベーター並みに常に探しています。このお店には赤ちゃんの遊び場がありキッズメニューも豊富、サファリパークのような雰囲気リアルな動物たちがいるので娘も大興奮でした。今回は写真のホットケーキプレート頼み、完食していました。ぜひお子さんといっしょに行ってみてください！ 梅田のルクアイーレの中にあるので行きやすいです。



3軒目は年末に行ったカフェです！ 山陽電車にはじめて乗って謎解きに行きました。謎解きの途中にあるカフェに入ったら、コーヒーゼリーがおいしそうだったので、頼んだら苦みが程よいコーヒーゼリーと、くどくないクリームがよくてボリュームたっぷりですが、ペロリと食べれちゃいました。アイスも乗せられるのでアイス乗せもおいしそうです。



そのまま山陽電車で須磨の方に行き、海風を感じてきました。行ったことのない場所にたくさんいけたので、新しい発見がありました。次年度も謎解き行きたいです！ みなさんあと少しがんばりましょー！ 私もがんばります!!





今回、中国から来日された于敦才先生による特別講演会「小針刀」に参加し、私はモデルとして実際に施術を体験させていただきました。体験した部位は顔面と頸部です。私は以前の外傷の影響で、頸部を右に回す動きに制限があり、日常生活でも違和感がありました。

小針刀は初めての体験だったため、施術前は正直とても緊張していました。不安な気持ちも大きかったです。しかし、于先生が中国で長年臨床経験を積まれてきた、非常に経験豊富な中医学の先生であることを知り、このような貴重な機会はなかなかないと感じました。また、将来鍼灸師を目指す学生として、治療を受ける側の気持ちや身体の変化を自分自身で体験しておくことは、とても大切な学びになると考え、思い切って体験させていただきました。



夜間部1年 楊爽

施術後は数日間、状態の変化に対して不安を感じることもありましたが、時間が経つにつれて症状は徐々に改善していきました。現在では、制限されていた頸部の動きも完全に回復し、日常生活でも違和感はなくなりました。実際に体験してみて、小針刀の持つ鍼治療効果の高さに驚くと同時に、その可能性を強く感じました。

中国人として、先人たちが長い歴史の中で培ってきた伝統医学の知恵に誇りを感じています。今回の特別講演会と貴重な体験を通して、鍼灸・小針刀をはじめとする中国の伝統療法が、今後さらに多くの人に知られ、世界中の人々の健康を支える治療法として広がっていくことを心から願っています。



特別講演会 小針刀講座 于敦才先生





昼間部3年 西川友梨

卒業実技試験では、たくさんの先生方に試験監督としてお越しいただきました。そして、私たち一人ひとりの実技を丁寧に確認いただきました。

先生方にじっくり実技を見ていただける機会が最後になると思うと、試験前や試験中はとても緊張していました。そのような中でも、先生方に優しくお声がけいただいたおかげで、落ち着いてふだん通りの実技をおこなうことができました。

試験が終わったときには大きな達成感があり、クラス全員で合格できたことを、とてもうれしく思っています。

卒業実技試験B





SAINO TSUNO
SANADA

ホイサラ朝建築



年末年始はまたインドで過ごした。32年前の初訪問からついに10回目のインド。とはいえ今回は南インド。初インド以来32年ぶりになる。昨年からは成田発ベンガルール直航のJAL便が毎日飛ぶようになったので、南インドもずいぶん行きやすくなった。

南インドは北インドのように旅行者狙いの犯罪は少なく治安は比較的良好、気候もいいので旅行はしやすいが、旅行者が圧倒的に少ないため、例えば旅行者むけのレストランや交通手段なんかがほぼない。なにをするにも地元の人たちと同じように行動するほかなく、慣れない人にはちときついかもしい。

ジャイナ教の聖地シュラバナベラゴラに立ち寄った後、壮麗なマハラジャ宮殿で知られるマイソールという町に到着した。この一帯を含むカルナータカ州では、11世紀から14世紀にかけて、ホイサラ朝と呼ばれるヒンドゥー系王朝が栄えた。

マイソールから車で約1時間半、ソームナートブルという小さな村には、そのホイサラ朝時代の1268年に建立された「ケーシャヴァ寺院」が残されている。規模だけを見れば決して大きな寺院ではないが、ホイサラ朝建築はその精密極まる彫刻によって、他に類を見ない独自の存在感がある。建築というよりは

巨大な彫刻作品とっていいだろう。

緻密な彫刻はほかのインドの建築物に限らず世界中でみてきたので、あまり期待はしていなかったが、行ってみて理解した。これは緻密の極致、緻密の最高峰だ。これほど異常ともいえる緻密さを生み出すには、当然それに見合う高度な技術が必要となる。寺院の隅から隅まで職人が一切の妥協なく鑿を振る続けたことが、石からひしひしと伝ってくる。ホイサラ朝建築はアンコールワットなどと同じで、宇宙の縮図として構成されている。無限の宇宙を、圧倒的な緻密さの集積によって可視化しようとしたということなのだろう。



名鉄観光

MEITETSU WORLD TRAVEL, INC.

大阪第1支店 大阪府大阪市中央区難波 4-7-14 (難波フロントビル 11階)

電話 (06)6645-8080 担当 横山・中沢

海外 視察旅行・研修旅行・見本市ツアー **国内** 各種学会イベント手配・合宿
幅広くお取扱しております。